
令和7年度
岸和田市立総合通園センター
自己評価実施結果報告書

令和8年(2026年)4月

岸和田市立総合通園センター

岸和田市こども家庭応援部子育て施設課

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 総合通園センター

公表日 2026年 4月 24日

利用児童数 36名

回収数 13

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	1	0	0		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	9	2	0	2	いつも丁寧に見ていただいています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	2	0	1	福祉総合センターと併設している関係もあって、駐車場の混雑が少し気になります。どうしても死角になる場所（洗濯を干している場所）があるので、そちらに子どもがいる時は気をつけて欲しいなと思います。	駐車場の混雑時は、配信を利用してお知らせしています。子どもの安全を第一に職員で連携を取っていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13	0	0	0		
適切 な支 援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等にに応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	4	0	0	言語のリハビリについて、月1回では足りないと考えています。いつも丁寧に見ていただいています。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10	1	0	2		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	13	0	0	0	主にリハビリの時間を通じて、日ごろの悩みなどを聞いていただいて助かっています。	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13	0	0	0		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10	1	0	2	十分ではないですが、ある程度実施されています。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10	1	0	2	さまざまな取り組みをしていただいていると思っています。最近の親子保育は毎回リズムばかりだなと感じます。	今後も引き続き、いろいろな経験ができるように工夫していきます。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	0	1	10	2	ほぼ交流がないので、月1回でもいいから親子保育の時に他の園児達と交流があれば嬉しいです。存じ上げていないだけかもしれません。	散歩の時などに、他園の児童と自然な交流を行っています。
保 護 者 へ	12 事業所を利用する際に、利用計画書、重要事項説明書等について丁寧な説明がありましたか。	10	2	0	1		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13	0	0	0		
	14 事業所では、家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	1	0	1		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	13	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	0	0	1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11	1	0	1	いつも温かく対応していただいております。	

の 説 明 等	18	保護室教室や保護者同士で交流する機会（グループ懇談など）を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの参加する機会を設ける等の支援をしているか。	8	3	1	1		
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	3	0	0		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12	1	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	7	2	1	3		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	1	0	2		
非 常 時 等 の 対 応	23	自然災害発生時における業務継続計画や感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	1	0	6	きちんと訓練をしていただいています。マニュアルまでは存じ上げていません。	各種マニュアルについては、掲示板を設置し、手に取って見ていただけるようになっています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12	0	0	1		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9	0	0	4		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	0	0	1		
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	13	0	0	0	いつも楽しそうでありがたい限りです。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	11	0	0	2	意志疎通が出来ないのでわかりませんが、家で過ごすよりニコニコしているので楽しいと思います。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	8	5	0	0		

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	総合通園センター					
			公表日		2026年 4月 24 日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	14	4	・子どもの人数や姿を見ながら、部屋の使い方を考えている。	・部屋の使い方や保育内容を考えて、部屋の空間をうまく使っていくよう、更なる工夫をする。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	9	・多種職の職員と連携を取りながら、必要に応じて臨時雇用の保育士を配置し、体制を整えている。 ・子どもたちの課題に見合ったグループを作り、保育にあたっている。	・子どもの安全を第一に考えて、保育がより充実するように職員配置に努める。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	17	1	・部屋の使い方や環境を整理して、工夫している。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	18	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	17	1		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	15	3	・個別支援計画など活用しながら、日々の療育をミーティングで共有し、見直している。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	18	0	・個別に懇談をもったり、普段から気になった事は連絡しあっている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	17	1	・毎日振り返りをしながら、みんなの意見を取り入れている。	・職員会議など活発に意見交換ができるように、それぞれが意識していく。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	10	8	・年2回虐待防止委員会を持ち、外部評価を行い、日頃の様子から意見をもらう機会を設けている。	・その都度会議で報告をしていく。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	18	0	・年3回(延べ60人参加)の職員研修を開催している。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	17	1		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	17	1		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	17	1	・子どもの姿や保護者の方からの聞き取りを話し合い、みんなで確認している。 ・児童発達支援管理責任者が作成した計画案を基に、職員で会議をし、職員が共通認識を持って子どもと接するようにしている。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	17	1	・職種ごとにも確認し、日々の話し合いの中で、確認している。	
	15	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	18	0		
	16	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	16	2		

の提供	17	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	15	3	・日々の保育を反省して次に繋げている。 ・子どもの姿から考えることを、意識している。	
	18	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	18	0	・多職種で連携をとって療育につなげている。	
	19	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	18	0	・ミーティングを実施し、確認をしている。	
	20	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	18	0	・ミーティングを開催し、職員間で共有している。	
	21	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	18	0		
	22	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	17	1		
関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	16	2		
	24	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	18	0		
	25	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	15	3	・保育所や認定こども園、幼稚園に通園している児童で、支援を要する児童が、親子で参加できる事業を、自主事業として実施している。	
	26	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	18	0		
	27	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	14	4	・自立支援協議会など地域の事業所との情報共有を行っている。	
	28	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	18	0		
	29	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	16	2		
保護者への説明等	30	利用契約書、重要事項説明書等について丁寧な説明を行っているか。	18	0		
	31	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	18	0		
	32	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	18	0		
	33	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	18	0	・個人懇談、クラス懇談会を定期的に実施している。 ・保護者の要望があれば、その都度懇談の機会を持っている。	
	34	保護者会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	18	0		
	35	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	18	0		
36	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	17	1			

	37	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	18	0		
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	18	0		
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	8	10	・「あそびのひろば」「にこにこひろば」「こあらひろば」といった通園していない保護者が、子育ての悩みを相談できる場を設けている。	
非常時等の対応	40	自然災害発生時における業務継続計画や感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	18	0		
	41	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	17	1		
	42	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	18	0		
	43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	17	1		
	44	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	18	0		
	45	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	18	0		
	46	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	17	1		
	47	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	18	0		
	48	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	18	0		